

シコクママコナ

Melampyrum laxum Miq. var. laxum

ゴマノハグサ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地が限られ、個体数も少ない。(現況:RO)

形態

石川県に分布する近縁種を比較すると、次の通りである。

A 苞の先は刺状に鋭くとがり、縁の全体に刺状の鋸歯がある。

花喉の両側に白色の斑がある。……………ママコナ

A 苞の先端は鈍く、花喉の両側に黄色の斑がある。

B 苞の縁に鋸歯がない……………ミヤマママコナ

B 苞の縁の基部近くに刺状の鋸歯がまばらにある……………シコクママコナ

国内分布

本州(富山県、東海地方～中国地方東部)、四国、九州。

県内分布

口能登区。

生態など

半寄生の1年草。

生育環境

林下。

危険要因

森林伐採、産地局限。

特記事項

ミヤマママコナとして見過ごされていたものの中に本変種のあることが考えられるので、意識して調査を進めれば県内での分布地がさらに増えることが予想される。



久保広子・2009年11月5日・中能登町

分布図はありません。

県内の分布